

まちのトピックス

3/31 平岡カルロス千代照 竜北西部学童保育所落成式典



▲平岡ルイスさん



▲感謝状の贈呈



▲感謝の言葉



▲子どもたちへプレゼント



竜北西部学童保育所の落成式が開かれ、建設にあたって多くの寄附をいただいたペルー熊本県人会名誉会長の平岡ルイスさんとそのご家族、関係者や学童児童など約100人が出席しました。

竜北西部学童保育所は、平成16年4月から空き教室を活用してきましたが、利用者は年々増加傾向にあり、待機児童が発生する可能性も高い状況でした。そのため、町も令和2年度から学童保育所の建設整備事業を進めてきました。

平岡ルイスさんとは、平成30年に開催された熊本県人移住115周年式典以来交流が続いています。父・カルロス千代照さん（故人）が南鹿野の出身で竜北西部小学校に通われていた縁から、今回の寄附に繋がり、子どもたちや地域、町の発展に大きく貢献いただきました。

式典では、平岡ルイスさんへ感謝状と記念品が贈呈されました。また、学童児童からはお礼の手作りカレンダーが贈られ、学童児童を代表して前橋結衣さんが感謝の言葉を述べました。

新しい学童保育所は、延床面積 243㎡の木造平屋建で定員は 70 人です。

学習スペースや事務室のほか、平岡カルロス千代照さんの移住先であるペルー共和国での功績を展示するコーナーもあります。



3/26 第 18 回 氷川まつり



新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止が続いていましたが、今年は4年ぶりに開催。雨が降り続く、あいにくの天気となりましたが、会場の桜ヶ丘グラウンドには約2,000人が来場しました。

ステージイベントは、宮原小学校、竜北中学校の発表からスタート。096k 熊本歌劇団のショー、徳永ゆうきさんの歌謡ショーなど多様なステージが続き、子どもから大人まで大きな盛り上がりを見せていました。

また、会場内には出店もあり、氷川町の地元グルメなどを求める来場者で終始にぎわいました。

コロナ収束を願って

前日25日は
250発の花火が
打ち上げられました！

氷川町観光物産協会主催